

2025年度もユナイテッドピープル様より、レバノンでの支援活動へ温かいご寄付を賜り、誠にありがとうございます。

レバノンでは、2019年から続く深刻な社会経済状況の悪化や、イスラエルとレバノンとの間の停戦発効後も今なお続く空爆などによる治安悪化で、多くの人々が保健や教育といった基本的なサービスへアクセスすることが困難となっています。なかでも、居住権の取得や、出生登録、子どもの教育、雇用、移動など生活のあらゆる面で制限されているレバノンのパレスチナ難民は、その8割以上が貧困ライン以下での苦しい生活を余儀なくされています。

パレスチナ子どものキャンペーンでは、非常に厳しい生活環境で暮らす子どもたちへの教育支援や、予防や早期発見・治療を中心とした歯科支援、家族支援も含めた精神科・心理社会的支援を継続しています。



絵を描く園児たち（ブルジバラジネ難民キャンプ・幼稚園）



学んだかけ算の復習をする子どもたち（ワーベル難民キャンプ・学習支援クラス）



教員の説明を真剣に聞く子どもたち（ブルジバラジネ難民キャンプ・学習支援クラス）



集団歯科検診の様子（シャティーラ難民キャンプ・子ども歯科支援）



歯科治療を受ける子ども（バダウイ難民キャンプ・子ども歯科支援）



歯に良い・悪い食べ物について学ぶ園児
（バダウイ難民キャンプ・子ども歯科支援）